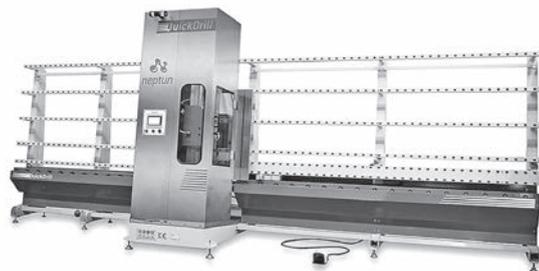
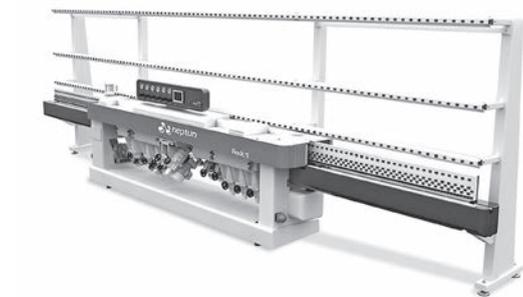


TGM

10月末まで特別価格

ネプチューン社縦型加工機

TGM(東京都千代田区、澁谷秀一社長、03・6261・1260)は、イタリア・ネプチューン社の縦型加工設備の特別販売キャンペーンを実施している。10月末までの発注分に対して値引きする。対象は縦型研磨機「Rock(ロック)」シリーズ、縦型穴開け機「QuickDrill(クイックドリル)」、縦型ミールング機「QuickMill(クイックミル)」の3種。ネプチューン社は、縦型研磨機で世界的に有名なバベロニ社を創業したバベロニ家が2008年に創業。バベロニ社の技術を踏襲しており、設備の性能、耐久性は折り紙付き。日本でも縦型研磨機、縦型穴開け機の実績が増えてきたこともあり、多くの顧客にネプチューン社を知ってもらうため、今回の販売キャンペーンを実施することにした。



上から縦型研磨機「Rock(ロック)」シリーズ、縦型穴開け機「QuickDrill(クイックドリル)」、縦型ミールング機「QuickMill(クイックミル)」

工速度が向上した。古き良きバベロニ社の設計思想を継承しており、屈強な駆動システムを実現(250キ毎分のガラス搬送が可能)。シンプルなお設計にこだわっており、機械的安定性、低コスト、メンテナンス性の向上を実現した。

縦型穴開け機「クイックドリル」は、従来の穴開け機概念にとらわれず、動作効率、安定性、加工精度など、全て最先端のシステムを採用。操作プログラムはイタリア・オプティマ社の専用ソフトウェアを採用しており、高い操作性と安定性を実現した。将来的にさまざまな装置とのデータ

通信、連動が可能になる。ツールチェンジはマガジン式(オプション)にすることで、圧倒的なパフォーマンスを実現。自動ドレッシング機能を搭載し、オペレーターの介入がなくてもツールドレッシングが可能。ガラス搬送にはクランプ方式を採用しており、ガラスにローラー傷を付けない。

縦型ミールング機「クイックミル」は、従来の水平タイプのみールング加工機概念にとらわれず、ガラス位置認識の利便性、動作効率、安定性、加工精度など全て最先端のシステムを採用。操作プログラムはオプティマ社の専用ソフトウェアを採用しており、高い操作性と安定性を実現。将来的にさまざまな装置とのデータ通信、連動が可能になる。徹底的に研究された安全装置によって、オペレーター操作によるあらゆるヒューマンエラーを防ぐ。一般的なツール規格に準拠しており、さまざまなツールの装着が可能。ガラス搬送にはサクシジョンカップ方式を採用。ガラスを確実に保持することができ、ガラスにローラー傷を付けない。

バベロニの技術踏襲
縦型研磨機「ロック」
シリーズは糸面コバ磨き機「Rock8」(8軸

仕様)、「Rock11」(11軸仕様)、傾斜すり研磨機「Rock10-45」(10軸仕様)、「Rock14-45」(14軸仕

様)の4種。溶接でつなぎ合わせたフレームではなく、全体を鋳造フレームとすることでひずみが生じない。スピンドルは

モーターとは独立した構造で、モーターの回転による固有振動を受けない。同じクラスの機械より低騒音で、ガラスの加